

ねがいごとが
かないますように

6月定例会

P2~3 補正予算・農業委員の同意などすべて可決

P4~5 議会 新体制でスタート!

P7~15 一般質問 8人の議員 村政を **問う**

P16~17 村民インタビュー

「50年たって、タイムカプセルを今開く」



補正予算 農業委員会委員の 同意など

すべて
可決

《補正予算》

- 一般会計 (第 2 回) …………… 29,531 千円 増
- 下水道事業会計 (第 1 回) (収益的支出) …………… 322 千円 増
(資本的収入) …………… 6,700 千円 増

第2回 定例会

海浜運動公園魅力化向上事業

220万円

官民連携手法の可能性、民間企業の参入意向のサウンディング調査を実施する。

質
疑

問

委託料については、1社に委託するものなのか。

答

1社である。民間企業がどのくらい参入できるのかの調査、研究に参加してもらうもの。

ふるさと読本制作事業

26万円

子どもたちがふるさと日吉津について学ぶだけではなく、大人も日吉津村の良さを再発見できる読本の制作に着手する。

質
疑

問

村の歴史についての考えは。印刷業者がアドバイザーなのは。

答

小学校で使う副読本なので村誌発行後の歴史を載せるものではない。制作をスムーズに行うため、アドバイザーを依頼する。

小学校創立150周年記念事業

92万円

本村唯一の学校である日吉津小学校の創立150周年を村民と一っしょに盛大に祝うためのイベントを企画・実施する。

質
疑

問

150周年記念事業の内容は。

答

タイムカプセルの掘り起こしは実施した。7月に記念式典、記念授業。11月に交流のある沖縄読谷村からゲストを招く予定。

新型コロナワクチン接種事業

1,301万円

6月定例会は、13日に開会し、23日に閉会しました。
補正予算、人事案件、契約締結など16件、報告4件、発委3件、
陳情3件、発議1件を審議し、すべて可決しました。

【人事案件の同意】

同意第2号～第4号
 村固定資産評価審査委員会委員 3名（任期3年）
 同意第5号～第14号
 村農業委員会委員 10名（任期3年）

【報 告】

報告第6号 令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書
 報告第7号 令和4年度株式会社ひえづ物産決算
 報告第8号 令和4年度うなばら福祉事業団決算
 報告第9号 長期継続契約

【追加議案】

移動脱水車購入契約 158,400千円
 日吉津村、大山町、南部町の下水処理場で発生する汚泥の処理を行うための移動脱水車を更新するもの。

Q & A

問 農業委員会の女性委員の就任についての考えは。

答 女性の割合が増えるよう努力する。

問 移動脱水車は本村が設計し、発注するのか。

答 設計は3町村で協議している。



5/11 第1回臨時会

専決処分

承認第1号

可決

村税条例の一部を改正する条例

- 軽自動車税
 環境性能割の ①税率区分における燃費基準達成度の段階的引き上げ ②グリーン化特例 ③燃費・排ガス不正行為への対応 に係る改正
- 住民税
 森林環境税導入に係る改正
- 固定資産税
 大規模改修が行われたマンションに対する税額の減税措置導入に係る改正

承認第2号

可決

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

- 後期高齢者支援金分に関する基礎課税額の上限を20万円から22万円に引き上げる改正
- 5割軽減および2割軽減の対象となる世帯の所得基準額を引き上げる改正

反対討論 江田加代 議員

*この改正により負担増となる人が増える。

賛成討論 前田 昇 議員

*所得基準額の引き上げにより軽減対象は増える

賛成多数で可決

補正予算

可決

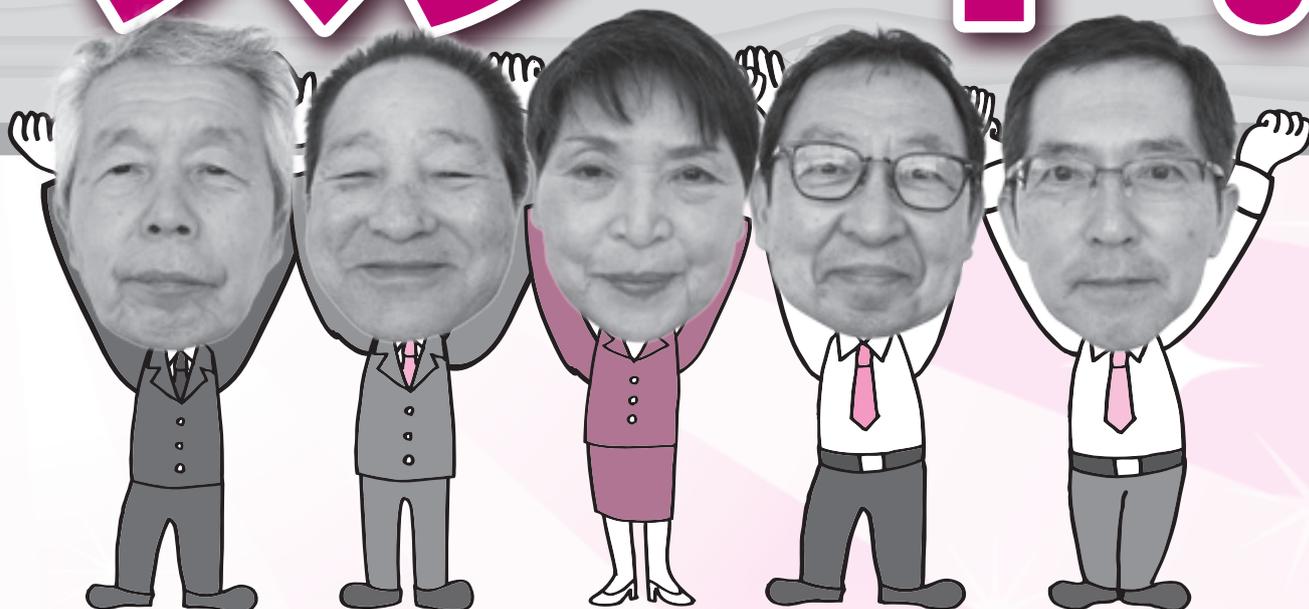
令和5年度一般会計補正予算（第1回） 28,551千円増

● 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業	7,345千円
● ひとり親以外低所得子育て世帯生活支援特別給付金	2,206千円
● 物価高騰対策ひえづ元気回復商品券事業	18,612千円



課題に取り組んでいきます！

スタート！



松田副議長

加藤議員

河中議員

前田議員

石原議員

総務経済常任委員会

委員長	橋井	満義
副委員長	前田	昇
委員	加藤	修
	齊田	光門
	山路	有

○総務課、住民課（税・戸籍関係）、建設産業課の所轄事務の調査

議会運営委員会

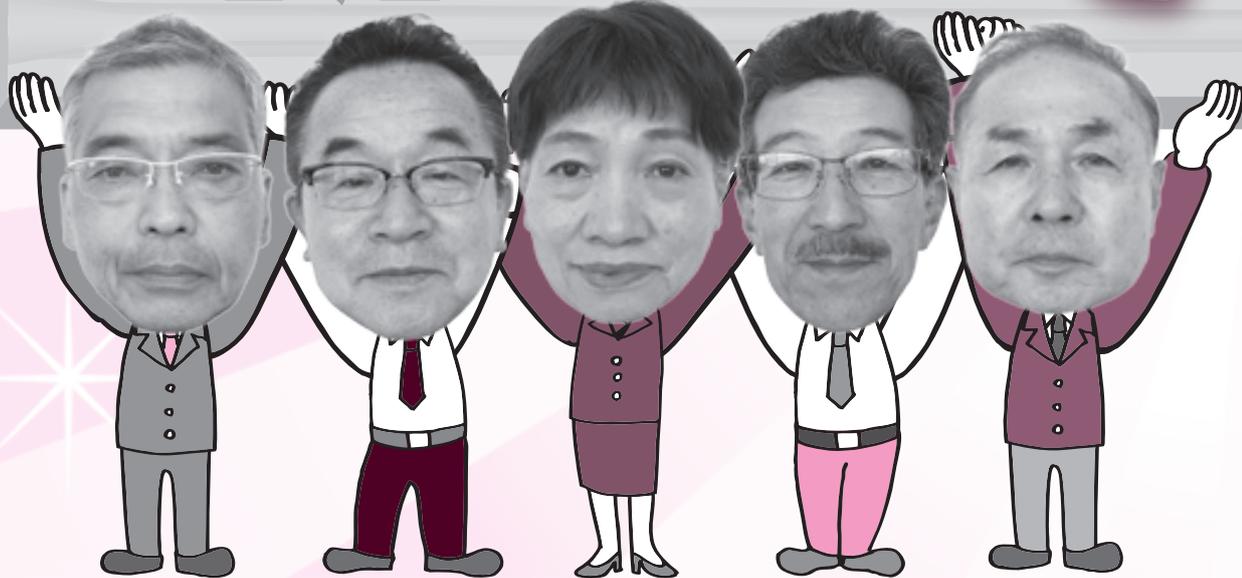
委員長	加藤	修
副委員長	橋井	満義
委員	河中	博子
	前田	昇
	松田	悦郎

○議会の運営、会議規則、条例等の調査および議長の諮問に対する答申

議員一丸となって村政の

議会

新体制で



齊田議員

長谷川議員

江田議員

橋井議員

山路議長

広報広聴常任委員会

委員長 前田 昇
副委員長 長谷川康弘
委員 齊田 光門
石原 浩明
松田 悦郎

○広報「議会ひえづ」の発行
及び広聴に関すること

教育民生常任委員会

委員長 河中 博子
副委員長 江田 加代
委員 長谷川康弘
石原 浩明
松田 悦郎

○教育委員会、住民課(税・
戸籍関係を除く)、福祉
保健課の所轄事務の調査

陳情3件を審査しました

6月議会では、村議会へ4件の陳情が提出されました（うち1件は、議員へ資料配布のみ）。「総務経済常任委員会」（1件）と「教育民生常任委員会」（2件）に審査が付託され、その委員会の結果報告を受けて、本会議にて討論・採決を行いました。

総務経済常任委員会付託案件

【陳情第6号】 地方財政の充実・強化を求める陳情

【陳情者】 自治労鳥取県本部 執行委員長 山口一樹
日吉津村職員労働組合 執行委員長 松田健作

委員長報告

採 択

討論なし

本会議結果
採 択

教育民生常任委員会付託案件

【陳情第5号】 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算にかかる意見書採択の陳情

【陳情者】 鳥取県高等学校教職員組合西部支部 支部長 田中 繁
鳥取県教職員組合西部支部 支部長 内田浩文

委員長報告 賛成討論

採 択

石原浩明 議員

「定数改善で教職員が増えることで、担任や教科の業務などの削減が図れる。国として、教員の仕事の魅力をあげることが子どもたちの幸せにもつながる。」

本会議結果
採 択

【陳情第7号】 保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める陳情

【陳情者】 自治労鳥取県本部 執行委員長 山口一樹
日吉津村職員労働組合 執行委員長 松田健作

委員長報告 賛成討論

採 択

石原浩明 議員

「人員不足で子どもの命や安全が脅かされることがあってはならない。保育・幼児教育の専門職としての処遇改善は当然である。」

本会議結果
採 択

* 討論における反対・賛成は、委員長報告に対するもの、採決は陳情の原案に対し採択○、不採択×とするものです。

陳情番号	件 名	斉田	加藤	江田	長谷川	前田	石原	河中	橋井	松田	山路
第6号	地方財政の充実・強化を求める陳情	○	○	○	休	○	○	○	○	○	議長は賛否表明しない
第5号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算にかかる意見書採択の陳情	○	×	○	休	○	○	○	○	×	
第7号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める陳情	○	×	○	休	○	○	○	○	×	

一般質問

村
政
を

問
う

8人の議員が
質問しました。



6月14日(水)

議員	ページ	質問事項
松田 悦郎	8	1. 日野川右岸道路の進ちよくは 2. 防犯カメラなど安全安心な村づくりを
前田 昇	9	1. 村長・村議選の無投票の課題は 2. 都市計画にかかる課題整理を 3. SDGs推進事業のすすめ方は
長谷川康弘	10	1. 海浜エリア活性化の進ちよくは 2. 校庭の芝刈機の更新の考えは
石原 浩明	11	1. ひえづこども園への支援は 2. 小学校教育について 3. ごみ収集場を改修する時の支援は
河中 博子	12	1. 住民サービスでさらに住みやすく

6月15日(木)

齊田 光門	13	1. 自治会要望に対する対応の敏速性を 2. 各課長を統括する部長の設置を
江田 加代	14	1. 保険証廃止後の対応は 2. インボイス制度の影響は
橋井 満義	15	1. どうするうなばら荘 2. 新鮮市場の運営状況は 3. 王子製紙設備投資の支援策は



松田悦郎 議員

日野川右岸道路の進ちよくは

村長 完成予定は令和10年以降

Q 近隣住民の方や村民の方、村外の方が安心して通行できるために、日野川右岸道路の進ちよくについて伺う。

近隣住民の方や村民の方、村外の方が安心して通行できるために、日野川右岸道路の進ちよくについて伺う。

A 村長 県は令和元年度より事業の協議を進めている。

今年度は設計と用地測量の予定であり、完成後は、県道日吉津伯耆大山停車場線となる。米子市街地方面から国道431号沿線商業施設へのアクセス改善や利便性の向上、渋滞緩和などの効果が見込まれる。

成後は、県道日吉津伯耆大山停車場線となる。米子市街地方面から国道431号沿線商業施設へのアクセス改善や利便性の向上、渋滞緩和などの効果が見込まれる。

成後は、県道日吉津伯耆大山停車場線となる。米子市街地方面から国道431号沿線商業施設へのアクセス改善や利便性の向上、渋滞緩和などの効果が見込まれる。

年度以降の完成が予定されている。

年度以降の完成が予定されている。

防犯カメラなど安全安心な村づくりを
村長 「見せる防犯」もあり、関係者の意見を聞きたい

Q 安全で安心な村づくりのため

に防犯カメラを含め、ひとの笑顔づくりができる本村の基本施策を伺う。

A 村長 児童の交通安全

全面の状況は、見守り隊や交通安全指導員による街頭指導を実施している。

令和7年度以降、工事に着手し、令和10年



▲ふれあい道路に防犯カメラの設置を提案した



▲右岸道路の早期完成が待ち望まれる



地域力があり、地域全体で見守っていくことが良いと考えている。引き続き散歩やジョギングをしながらの見守り、警察による下校時のパトカーの巡回、小学校PTAなど地域力を発揮して対応したい。

また、「見せる防犯」もあり、交通安全協会



前田 昇 議員

村長・村議選の無投票の課題は

村長 選挙公報の配布にとどまった



▲選挙公報が、唯一の情報提供となった

Q

村長選・村議選が無投票になったため、村民にとっては、村長や議員の政見を聴く機会が限られていた。今後、村政や村議会への関心を高めるために、議会中継のユーチューブ配信や土日開催など、村執行部としての考えは何か。

A

村長 行政への村民の関心を高めるために、議会で決定されたことについては協力したい。

Q

新議員を含め、全員60歳以上となり、女性議員も2名にとどまっている。村民の代弁者として、オンラインなども活用し、子どもたちも含めた若い世代、多様な村民と意見交換する場が必要ではないか。

A

村長 オンラインの利用までは検討してないが、子育て世代の方からご意見を聞く場を考えている。

Q

都市計画にかかる課題整理を村長 地区計画の提案を受けてすすめる

本村は、米子・境港都市計画区域の一部であり、調整区域にある国道431号周辺については「地区計画」によって均衡ある開発をすすめてきた。長年の課題である富吉北の開発計画の進ちよく状況は。

A

村長 村としては、地権者や事業者でつくるまちづくり協議会からの開発計画の提案を待つ段階にある。ようやくまとまりつつあるその提案を受けて、村としても村民の皆さんに内容を公表しご意見もいただく。その後所定の手順を経て、村としての決定となる。

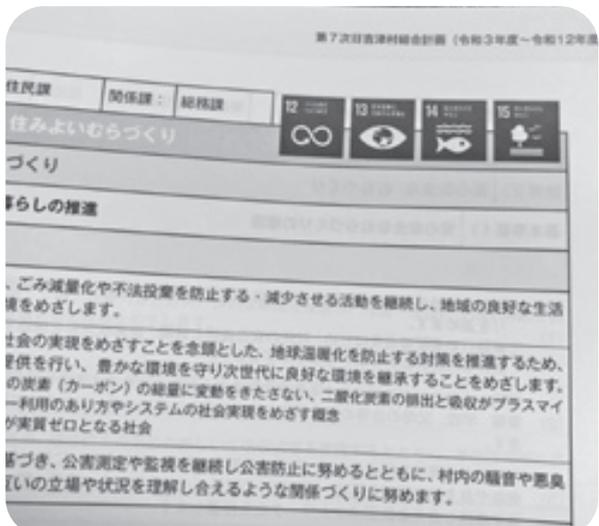
Q

地球規模の目標であるSDGs sについて、まずは村民の皆さんにその主旨を伝え、村の実施事業と関連させた情報提供を。SDGsのテーマである「誰一人取り残さない」ことを実践する進め方を。

SDGs推進事業のすすめ方は村長 村民の協力によって定着させたい

A

村長 たしかに、SDGsについて、村民の皆さんに浸透できていない面がある。SDGsの実現のためには、すべての村民の皆さんの理解と協力が必要である。先日も環境の日のイベントなど開催した。SDGsの17の目標を紐づけている総合計画や、地方創生総合戦略の委員のご意見もいただきたがらすすめてまいりたい。



▲SDGsの目標を、村民みんなの目標に



長谷川康弘 議員

海浜エリア活性化の進ちよくは

村長 新しい手法導入の

可能性など検討

Q 3月に海浜工
リア活性化計画
が策定されたが、その
後に進展した項目はあ
るか。

昨年
は観光庁補助事
業が不採択となつたが、

今年
の財源見込みは。

指定
管理者を前提に
サウン
ディング市場調
査を行い1事業者の申
し込みがあつたが、そ
の後の状況は。

また、海浜エリアの

活性化を
考えるうえで、
旧うなばら
荘は重要な
問題であるが、その後
の進展はいかに。

A 村長

さらなる活
性を目的に計
画を策定し
た。その後
この事業に
ついて大き
な進展はな
いが、実施
可能な修繕
を進めてい
る。

財源確保
の見通しは
まだないが、
Park I PFI
(公募設置管
理制度)手法
の導入の可
能性や、国、
県の補助金
など財源の
確保も含め
検討してい
く。

昨年は指
定管理をす
る意向先が
どのくらい
あるのか、
利用策を見
出すために
サウンディ

ング調査
を行ったが、
今年是指
定管理も含
めた整備、
官民連携
手法の可
能性調査を
検討してい
く。

旧うなば
ら荘につい
ては、事業
者から事業
計画を中止
するとの申
し入れがあ
つた。建物
に関しては
この事業者
が第三者へ
譲渡するこ
ととし、西
部広域行政
管理組合と
村とで協力
して進めて
いく。譲渡
に関して数
社が興味を
示している
が、現時点
では具体的
な提案はさ
れていない。

は。

Q 小学校校
庭芝生化
から10年
以上経過し
、機械の劣
化も進んで
きている。
芝刈機の更
新の考えは。

校庭の芝刈
機の更新の
考えは
修理不可
能となれば
考えらる

A 村長

現時点
では故障
した場合、
修理して
芝刈をし
てもらっ
ているが、
これが修
理不可
能となれ
ば、芝刈
機の更
新を検討
しなければ
ならない
と考
えている。
初期の芝
刈機導入
の補助金
はあるが、
更新に
活用でき
る補助金
が見つか
らず、財
源につい
ても検討
が必要で
ある。



▲今年度には良い方向へ



▲芝刈機は使える間は使う



石原浩明 議員

ひえづこども園への支援は

村長 業務支援システムや保育士の増員を行っている



▲ひえづこども園の充実を

Q

保育所から「ひえづこども園」にかわった。ミライトという良い建物ができて次は中身の充実を図られると思うが。

①幼児教育が大切であるがどのように考えるか。

②また行政からの支援は行われているか。

A

村長

①保・小連携を軸に幼児期の終わりを育ってほしい姿をイ

メージしながら保育を行っている。また保育の質の向上のために職員研修を計画的に行っている。

②登園・降園の時間管理の業務支援システムを導入して、負担軽減を図っている。またほぼすべての職員を有資格者で配置している。令和5年度、正規職員1名、会計年度任用職員1名の増員を行った。

小学校教育について

教育長 教員の多忙化解消を図りたい

Q

学校の多忙化などにより教員が不足しているといわれているが。

①教員加配や支援員等の配置は計画通りか。

②教職員の時間外業務の状況は。

③教職員の多忙化解消の対策は。

A

教育長

①適任者が見つからず、あと1名配置に至っていない。募集は継続している。②令和3年度から増加している。繁忙期に月45時間を超えたことのある教職員が6割。年間360時間を超えた教職員が4割となっている。

③学校業務支援サポート職員の1名配置、業務支援システムの活用、



▲収集場の改修は自治会で

お盆や年末年始の学校業務停止日の設定、外部の専門家活用などで軽減を図っている。

ごみ収集場の改修する時の支援は

村長 材料費の補助や作り方の参考例を紹介

Q

ごみ収集場の改修について、補助金以外にどのような支援を行っているか。

A

村長 収集場は各自

自治会で設置・管理をしていただいている。収集場を修理される場合は1万円を上限に補助金を支給している。引き続き材料費の補助という形で支援をしていきたい。補助金以外では、百均グッズなどを使った収集場の作り方などを紹介している。

A

住民課長

役場のストックヤードにもあるのだから参考にしていただいたいと思う。



河中博子 議員

住民サービスで

さらに住みやすく

村長 今ある施策の活用を

Q 高齢者の人間ドックは命と直結した健康管理である。80歳になったとたん補助を打ち切るのではなく、継続して自費で受診する人に、少しでも

補助すべきではないのか。

A 村長 今年度より、健康診査については自己負担なしで受けられるように改正した。以

前にも答弁したが、これとがん検診を組み合わせて受診すれば、低い自己負担額で人間ドックとほぼ同じ検査項目を検査できるので、ぜひ活用していただきたい。

るために交付している。助成の拡充については、利用される方々の意見をお聞きしながら、検討をしていく。

Q 現在交付している人数と、年間利用額の実績はいくらか。

A 福祉保健課長 2022年の実績は、対象104世帯のうち利用されたのは43世帯。額にして63万5千円であった。

解決してもらえないシステムづくりが必要だと思うが。

A 村長 一般的な相談については、総合政策課で、HP・電話等で受け、担当課につなぐ対応をしている。また昨年度より各自治会公民館で、よろず相談所を開設した。

内容にもよるが、担当課の職員が相談を聞くのがベターだと思う。ケースに応じて適切に関係課につなぎ、必要に応じて連携して対応する。どこの課でもよいし、自治会公民館でのよろず相談所なども利用していただきたい。



▲住民に喜ばれるサービスを

A 村長 現在は、心身に重度の障がいがある方や高齢者のみの世帯に、日常生活の利便性や活動の促進等をはか

Q 困りごと相談窓口として、千葉県松戸市の「すぐやる課」のような、一つの窓口で全ての用件が

農業関係については、建設産業課で受けつけており、専門家による



齊田光門 議員

自治会要望に対する対応の敏速性を

村長 要望内容により 今年度・来年度・長期にて検討



▲店舗前の渋滞・車道へのはみ出し

Q

自治会から要望事項が提出された。店舗前の渋滞対応等、毎年検討するという回答が多くあり「正直何でできないのか」と不満を言われる自治会長さんがいる。災害雪害対策に必要なインフラ整備のために、年間維持工事の発注や予算化で対応可能な要望内容もある。

A

村長 翌年度の予算に反映できるように、12月に各自治会から要望を受け、検討・対応をしている。現予算で対応可能なものは今年度中に実施し、新年度予算で対応可能なものは翌年度実施予定と回答する。継続分の要望は、現時点で対応が困難で時間を要する案件と認識

各課長を統括する部長の設置を村長 メリット・デメリットについて研究している。自治会要望について、連合会の中で説明し、やり取りをして長期的に対応するように進めている。

Q 昨年9月の副村長設置の質問に対して、全体の点検も行う上で必要性を検討してみたいとの回答であった。

新型コロナウイルス禍も減少する中、行政運営・行政サービスに対し、村民に対応する必要がある。

部長の設置を行なえば、公務多忙な村長の相談役および職員とのパイプ役となり、村長の村政対応に余裕ができる。

村民のためにも村長

Q

昨年9月の副村長設置の質問

各課長を統括する
部長の設置を
村長 メリット・デメリットについて研究

A 村長 人口減少や少子高齢化、災害雪害、新型コロナウイルス等感染症の対応など、世の中は大きく変化している。

部長の設置は本村の少ない職員数の中で管理職と一般の職員との



▲村長出張中に打ち合わせをする課長

本人のためにも早急に部長の選任をさりたい。

構成のバランスがうまく保てるかどうか検討し、職務に責任を持ち、指導力やマネージメント力のある人材を育成する必要がある。

部長設置についてのメリット・デメリットについて研究をしてみたいと考えている。



江田加代 議員

保険証廃止後の対応は

村長 不利益にならないよう対応

Q 保険証とマイナンバーカードの一本化で、資格確認証は申請しなければ発行してもらえないのか。

A 2024年秋以降は、保険証の廃止にともない、カードを紛失、更新中、手元にカードのない方等は、基本的には申請に基づいて、資格確認証が無償で交付される方向である。

村としては被保険者に不利益にならないよう対応していきたい。

Q 申請漏れ、申請遅れが生じた場合は、無保険になるのか。

A 申請遅れが生じた場合は、無保険になるのか。

Q ケースが出てくると思うが、基本的には、資格を持っていない方が、資格を失うことはないのか。

A ケースが出てくると思うが、基本的には、資格を持っていない方が、資格を失うことはないのか。

Q 戦後「誰ひとり無保険者にならない」と医療を受ける権利を保障していたが、保険制度は存続できるか。

A この度の制度改正で、皆保険制度はなくならないと思っ

Q デジタル化のデメリットは。

A 私もアナログに非常になじんでいるタイプであり、人との関わり部分はこれからも大切にしたい。

Q デジタルの仕組みを取り入れていくというところである。過渡期ということで片付けてはいかない事かも知れないが、医療機関だけでなく、みんなが協力していかなければならないと考えている。

A デジタル化のメリットは。

Q 個人情報流出防止の強化を。

A 本村の個人情報保護基本方針、管理規定取り扱いマニュアル

Q このほか、10月施行予定のインボイス制度、村への影響を質問しました。

A このほか、10月施行予定のインボイス制度、村への影響を質問しました。

A このほか、10月施行予定のインボイス制度、村への影響を質問しました。



▲マイナカードリーダー（病院窓口）



▲個人情報基本方針、管理規定取り扱いマニュアル



橋井満義 議員

どうする うなばら荘

村長 西部広域と協力し進める



▲先が見えない旧うなばら荘

Q

旧うなばら荘の先行きが見えない。(株)ヤードクリエーションに西部広域が譲渡した後、計画中止の申し出があった。その後、第三者に譲渡する方向で検討され、数社が内覧を行った。その後の動向がわからない。説明を求める。また、建物ロビーには布袋や枕が散乱し、外構の樹木は伸び放題で景観が見るに耐えないが

A

村長 令和4年9月に事業者が事業中止の申し出をされた。その後、建物を譲渡した西部広域で協議した結果、この事業者から第三者に譲渡していく旨、令和5年1月の正副管理者会議で決定した。今後も西部広域が中心となって進めていく。植栽等については現所有者に申し入れしていく。

Q

新鮮市場の運営状況は
村長 入店業者を
早急に補充

Q

新鮮市場内の一店舗が3月に撤退され、空店舗となった。これに対する補充の考え方はどうか。この建物の解体費引当金は年30万円が積立てられている。30年で900万円だが、これで解体できるはずもないがどうか。

A

村長 空店舗の補充は小売業者を考えたおり、早急に入店いただくよう努力したい。耐用年数は現在23年が経過した。今後は修繕計画を立てて、イオンとの賃貸期間30年までは実施し、適切な保全管理を行っていく。



▲増設が期待の王子製紙

Q

王子製紙の設備投資が発表された。村としての支援はいかに。計画エリアが村内なのか情報認識はどうされているか。固定資産税は重要課題であり、村の財政に大きく影響する。今後の対応を聞きたい。

王子製紙設備投資の
支援策は

村長 協議を進め
支援をしたい

A

村長 王子製紙の設備投資は数十億規模で令和6年下期稼働と聞いている。村としても協議を進めて支援をしていきたい。計画エリアについては未だ詳細はわからないが、村内部分もある事は認識している。固定資産税について過去には、増設部分に補助金として交付した経緯がある。

タイムカプセルを今開く

タイムカプセルの掘り起こし

資料の展示

周年記念式典

夕にて、交流している沖縄県読谷村からゲスト



実行委員会ができた
きっかけは

高田直人さん

なんとなくタイムカプセルがあるのは知っていたが、校長室で目録が出てきて「5月8日にタイムカプセルを開けてください」と書いてあり、実行委員会が急ぎよ組織されました。



高田さん



石門さん

石門敏昭さん

大人になっても、日吉津にいてと思わなかったが、日吉津に住んでいて声がかかったので引き受けました。タイムカプセルの中心を見た時、中に炭を敷き詰めたり、周りをコンクリートで頑丈に固めたり、ここまでしてくれたんだという当時の親心に気づきました。

た。自分の作品や写真を見てなつかしかった。

高森 彰さん

友達に会えたのも良かった。

同級生の還暦の集まりを、新型コロナ禍のためにできなかったのでも、これを機会に当時の輪をつなげていけたらと思います。

現在の小学生が当時のランドセルを背負ってみたり、作品や作文を熱心に見てくれて良かったと感じました。体育館が温かい空気に

包まれました。

これからの日吉津について思うことは

石門敏昭さん

ガンガン発展させると良いです。お年寄りも農業もできなくなってきたり、人を呼び込むことです。それから、何でも自治会にふらないでほしいですね。



加納さん

加納恭子さん

先祖代々の土地であつても手放すのが簡単にできると良いです。息子たちは日吉津が好きで、日吉津に住んで和太鼓を広めようとしています。



村民インタビュー

日吉津小学校創立150周年記念タイムカプセル掘り起こし実行委員会のみなさんにお話をお聞きしました。

50年たって、

50年前、創立100周年記念事業にてタイムカプセルを埋めた仲間の方々、当時の先輩・後輩にて委員会が構成されています。

- 5月8日 50年前に埋めた
- 7月5日～7月19日 タイムカプセル
- 7月19日 日吉津小学校150
- 11月 ふれあいフェスを招く

見・要望を行政と議会
でかなえてほしい。
対外的なことは進んで
いるが、身近な細かい
ところで進んでいない
ことがあります。

石門敏昭さん

議会への注文は



高森さん

議会の広報は細かい
ところまで考えられて
いると思います。
議員の皆さんがいる

高森 彰さん

いろんな住民と関わるこ
とが大切だと感じます。

小乾敬介さん

住民に開かれた行
政・議会と言われます
が、実際はむずかしい
点もあります。議会と
語る会も参加者が少な
いですが、やり続け
ることが大事。ユー
チューブなどいろいろ



なやり方も工夫したら
と考えます。



小乾さん

▶ 作文集もはいつて
いました



貴重なお意見ありが
とうございました。
11月のふれあいフェ
スタでの記念事業を村
民みんな楽しんでま
しょう!!

議会のうごき

全国町村議会 議長・副議長研修会

とき 5月23日(火)
ところ 東京国際フォーラム

研修会には江藤俊明氏(大正大学教授)、若宮正子氏(NPO法人ブロードバンドスクール協会理事)、三島あずさ氏(朝日新聞社コンテンツ編成本部次長)の講演がありました。

とくに、若宮氏は89歳でありながら元気にデジタル化について講演され、会場は拍手喝采でした。



議会事務局長 新任のあいさつ



里 英樹

4月に議会事務局の事務局長を拝命いたしました里英樹です。円滑な議会運営ができるよう努めて参ります。

よろしくお願いいたします。

新議員・新任議会 事務局長研修会

とき 5月31日(水)
ところ 三朝町溪泉閣

演題 「会議の諸原則と議会運営の基礎知識」

講師 県町村議会議長会参事 谷口玲子氏

参加者

齊田光門 議員
石原浩明 議員
里 英樹 事務局長

西部町村議会議長会 正副議長・局長合同会議

とき 7月7日(金)
ところ 伯耆町



フィットネス&スタジオオパールとロイヤルシティ大山リゾート等の視察を行いました。

伯耆町役場会議室に移動し、西部町村の各議会から質問事項や研究課題を持ち寄り、議会の活性化につながる当面の課題について意見交換をしました。

編集後記

日吉津村議会は先の選挙を経て新体制となりました。

あわせて広報広聴常任委員会も新人議員2人を含む新しいメンバーとなりました。今後とも読みやすい内容でお届けしていきます。

みなさんの声や思いを聴かせていただき、少しでもよい方向にむかうよう議会だよりの発行に努めていきます。

— 松田 記 —

次回の定例会は
9月です
まっちょーよー!



表紙 ひえづこども園
5歳児(そう組)

【議会広報広聴常任委員会】

前田 昇・長谷川康弘
齊田 光門・石原 浩明
松田 悦郎